

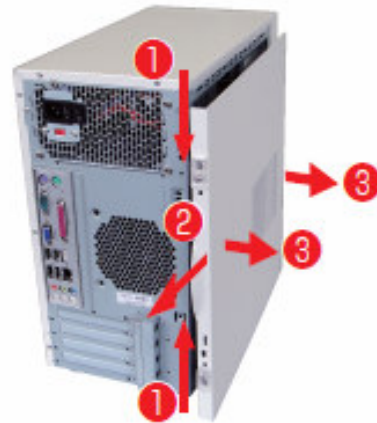
## ⚠ 注意

- ・内部電子部品の破損を防ぐ為、電源を切り電源ケーブルをコンセントから外し、20秒以上経ってから作業を行ってください。
  - ・ケースの角や内部の尖った所等で怪我をしないよう、必ず防護手袋を着用し、注意して作業を行ってください。
  - ・電源を切った直後はパソコン内部に高温になっているパーツがある為、十分冷めてから作業を行ってください。
  - ・内部電子部品の破損を防ぐ為、ケースなどの金属部分に手を触れて、静電気を逃がしてから作業を行ってください。
  - ・金属の接点部分には触れないようにして下さい。皮脂などが付着する事により、接触不良の原因になります。
- 作業中は電子部品の破損しないよう、注意して作業を行ってください。どんな小さな部品でも破損すると動作しません。

## 必要工具: プラスドライバー

### BL マイクロケースのカバーの開け方

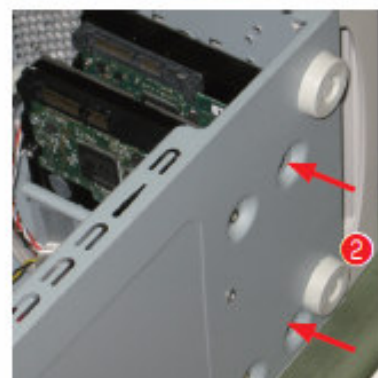
1. 「Prime パソコン」を背面から見て、向かって右側に有るプラスチックの金具をネジを2個、それぞれ上側の金具は上へ下側の金具は下へ「カチ」と音がするまで動かします。
2. 「Prime パソコン」を背面から見て、向かって右側にあるパネルを背面側へ1～2cmスライドさせます。
3. スライドさせたパネルを外側に外します。



### BL マイクロケースでのハードディスク交換

#### ● 交換ハードディスクをシャドウベイに固定します

- ① 交換ハードディスクを挿し込みます。
  - ・空いている3.5インチシャドウベイにハードディスクのラベルが右に来る向きで押し込みます。
- ② 交換ハードディスクをネジで固定します。
  - ・パソコンを横に倒します。
  - ・底面から2本のインチネジを使用して固定します。
  - ・ハードディスクのネジ穴とネジ位置が合うように調整して、ネジで固定します。
  - ・固定が完了しましたら2ページ「ハードディスクを接続する」をご参照いただきシリアルATAケーブルと電源ケーブルを接続してください。

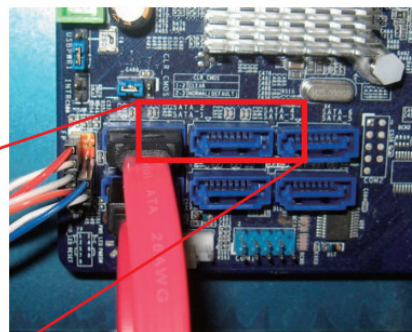


インチネジ

## ハードディスクを接続する

### ● ケーブルを接続する

- ① マザーボードに新しいS-ATAケーブルを接続する。S-ATAケーブルをマザーボードのS-ATAのコネクタに接続します。コネクタには印刷番号が割り振られていますので数字の若い空きコネクタに接続します。



- ② ハードディスクのコネクタにS-ATAケーブル・電源ケーブルを接続します。



### ● Windowsでのハードディスク設定

ハードディスク接続後にWindowsにてハードディスクの設定を行ないます。

HDDのフォーマットについては、下記FAQをご参照下さい。  
FAQNo.167773 Windows/パソコンの新規HDDの導入について  
<http://faq2.dospara.co.jp/EokpControl?&tid=724730&event=FE0006>

### 交換作業時の注意

- ラッチ付きシリアルATAケーブルの注意  
ラッチを押し必ず爪を外しながら、ケーブルを抜いてください。  
※そのまま抜くとコネクタの破損の可能性があります。
- シリアルATAケーブルの抜き差し時の注意  
抜き差しをする際は、コネクタを掴み抜き差しを行ないます。  
※ケーブルを引っ張って抜くと破損の原因になります。
- ハードディスク取扱時の注意  
ハードディスクの底面は、基盤が露出しています。  
誤って素手で触らないようにしましょう。

